

園芸講習会報告

開催日時：平成29年10月29日(日)、午前の部と午後の部
開催場所：三陽メディアフラワーミュージアム(旧：花の美術館)「花工房」(稲毛海浜公園内)
参加者：14会員64名+役員8名 計72名 参加費：800円/人
講師：地域リーダーの会 大野講師 他 2名
テーマ：ロングライフプランター作りましょ 「秋から春まで **なが〜く** 咲かせる寄せ植え講座」

台風前日で雨が降り足元が悪いなか参加申込した方は1名の欠席もなく午前の部38名、午後の部34名の講習会を実施しました。

1. 準備と利用した花材等

- ・プランター8号、プランターの底に敷くネット、割り箸
園芸用土+腐葉土+元肥(マグアンプK)
- ・コニファー(1)、ストック(1)ガーデンシクラメン(1)
ビオラ(2)
- ・不快害虫用誘引殺虫剤「お庭の虫コロリ」



2. 講習内容

コニファー(1個)、ストック(1個)、ガーデンシクラメン(1個)、ビオラ(2個)を使ってプランターに寄せ植えする方法と来年春まで花を咲かせるための手入れについて講師より学びました。



1) 植え付け準備

プランタの底にネットを乗せ、園芸用の土2に対し腐葉土1の割合で、プランターの
中ほどまで入れ元肥(マグアンプK)と混ぜ合わせる。

※元肥(マグアンプK)は、緩効性肥料でゆっくりと効いていくタイプ。
(周りをプラスチックコーティングしてあるのでゆっくり溶ける)
苗の下葉が黄色くなったら肥料不足です。追肥をして下さい。

2) 植え付け

以下の植え付けのコツを確認しながら各自のセンスで寄せ植え作業

3) 仕上げ

土が均等に行き届いているかなど確認、全体調整、
不快害虫用誘引殺虫剤をまき 完了



ビオラの植え付けの説明

寄せ植えて利用した花などの植え付け方法と手入れ方法

A) ビオラの手入れと植え付けについて

花の終わったり傷んだ茎は根本の方から切り取る。
植え付け時は、ポットの土は上の部分と根の先の部分は取り除く。

B) ストックの手入れと植え付け

花の終わった分は摘み取る。1番茎の花が全部終わったら切り取る。
(2番目の茎から花芽が出る)
植え付けは、ポットの土はそのままよい。

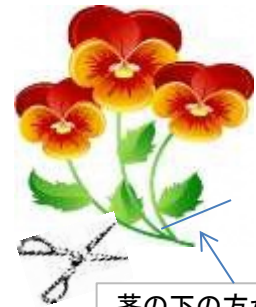
C) ガーデンシクラメンの手入れと植え付け

花の終わった茎は手でくるくると回せば根本から切ることができる。
ガーデンシクラメンは、葉の数にあう花を咲かせるので葉の多い苗を
選ぶのがポイント。
ポットの土はそのまま植え付ける。少し高めに植え付けるのがよい。

D) コニファーの植え付け

ポットの土は、そのままつけたまま植え付ける。

●花がら摘み



茎の下の方から摘む



↑
元肥 マグアンプ



↑
虫ケア用品(殺虫剤)

問合先：千葉市緑化推進協議会事務局 (みつとみ)

TEL. 090-6517-8555

Email: c.ryokkasuisin@gmail.com